

http://www.sendai-c.ed.jp/~nagajh00/ ともに 上をめざして 長中 学校目標 自主 友愛 創造

平成26年3月14日 仙台市立長町中学校 学校だより 第43号 電話:(248)1444

忘れない 続けよう。

チーム長町プロジェクト第11硝

復興へともに行動を!

東日本大震災から3年。復興のために児童生徒に何ができるのかを確認しあいました。







あいさつする生徒会長

今年度の生徒会活動の総決算である「ともに!チーム長町プロジェクト」第 11弾は、仙台市児童生徒による故郷復興プロジェクトを兼ねてゼビオアリ ーナ仙台で実施しました。

これまで生徒会が中心となり、小学校や保護者・地域の方々と行ってきた連携活動や復興への取組は、回を重ねる度に充実したものになり、今回は学区内の小学校の5、6年生と中学生が一同に会しての追悼集会という形で実施しました。市教委が制作した震災からこれまでの取組のビデオの鑑賞、チーム長町のこれまでの取組の発表、黙祷、復興ソングの全体合唱。そしてこの日は、東日本大震災からちょうど3年が経過した3月11日ということもあり、あすと長町仮設住宅自治会長である飯塚正広さんを招いてお話しをいただきました。飯塚さんからは「いつまでも震災で傷ついた方々がいることを忘れないでほしい。そして皆さんのような若い方々の手で復興を担ってほしい」という貴重なお話をいただきました。また、集会が終わった後には「少

し肩の荷が下りました。このような児童生徒たちが復興の活動をしてくれていることを本当にうれしく思います。」というメッセージもいただきました。集会の最後はチーム長町宣言を採択し、参加した児童生徒全体で「★チーム長町★ ともに進もう」という人文字を作り、これからの活動の継続を誓い合い、終了しました。

昨年度3月末に始まったこの活動は、生徒会事務局がリードし、長町中学校の多くの生徒が活動に参加。小学校や地域の方々と連携して実施しました。生徒会事務局の頑張り、そして長町中学校の生徒一人一人の意識の高まりでこの日を迎えることができました。生徒の皆さん、本当にありがとう。そしてこの活動を支えていただいた、地域の皆さま、ありがとうございました。生徒の活動をこれからも温かく見守っていただければ幸いです。